

一致団結してわが町を守ります

◎鬼北町消防団夏季訓練

第1分団員によるポンプ操作の様子



7月30日、町内各地で「鬼北町消防団夏季訓練」が実施されました。毎年、各分団に分かれて行われている本訓練。今年も、夏の日差しが照りつける猛暑の中、団員らは基本の服装点検や、機械器具点検などを行いました。また、各分団がそれぞれ独自に計画を立て、ポンプ操作や連結訓練なども実施しました。いつ起こり得るかわからない災害。いざというとき、それらに対して迅速かつ適切に対応できるように、団員らは真剣な様子で訓練に取り組み、消防防災に対する意識を向上させていました。

災害に対する心強い支えに…

◎災害時の応急対策業務に関する協定調印式

協定書を掲げる兵頭町長たち



「災害時における応急対策業務に関する協定」の調印式は7月26日、鬼北建設会館で行われました。今回の協定は、災害時における緊急道路の確保や、道路等における障害物の除去作業ならびにこれに要する資材、機材の調達といった応急対策業務に関して、一般社団法人愛媛県建設業協会宇和島地方支部鬼北分会から無償で支援を受けるといいます。兵頭誠亀鬼北町長は、「防災に対する大きな礎ができた」と話し、山口尊鬼北分会長は「自身の技術力や機動力を活かし、人命救助や防災につなげていきたい」と、期待に応えました。

大自然の中で学んで、遊ぶ3日間

◎夏・学べ・遊べ こども冒険学校！2017

完成したカプマりに歓喜する子どもたち



8月8日から10日までの3日間、成川渓谷で「こども冒険学校2017」が開催されました。鬼北町での開催が、今年で6回目となる冒険学校。今年も県内の小学生約70人が参加しました。期間中子どもたちは、竹を使った水鉄砲作りや、おみこし作りに挑戦。さらに、自分たちの手で収穫した鬼北町産の野菜を使って、ピザやかぼちゃの中に具材を詰めて石焼にするカプマリ作りなどにも挑戦。参加した子どもたちは、鬼北町でしか味わうことのできないさまざまな体験を通して、自然を満喫していました。

夏の夜を華やかに彩る、灯りの祭典

◎鬼灯まつり

近永小学校6年生による夢祈願



鬼北町発掘隊（隊長・上甲民治）が主催する「鬼灯まつり」は8月5日、道の駅森の三角ぼうしで行われました。「鬼」の文字がつく鬼灯が鬼北町の特産品になるようにと、その魅力を多くの人に発信している本イベント。会場では生の食用鬼灯のほかに、「ほおずきカキ氷」や、鬼灯にチョコレートを絡めて食べるデザートなどの趣向を凝らした鬼灯グルメが販売され、その独特な風味と濃厚な甘酸っぱさで来場者を魅了していました。さらに、会場ではダンスチーム広蓮のダンスや、鬼北道場生による高見空手の演武が披露され、会場を盛り上げていました。